

## 6 千秋安全パトロール隊（一宮市）

### 地域自主防犯活動活発化事業

### 実施結果報告書

1 団体名	千秋安全パトロール隊
2 事業名	千秋安全パトロール隊特殊詐欺対策事業
3 事業実施結果	<p><b>1 小学校の見守り活動および交通安全啓発活動（2024.1.12～）</b>          学区の3小(千秋小・千秋東小・千秋南小)の交通安全と、子どもへの犯罪を防ぐために、通学時に見守り活動を実施。また、千秋町交通安全会主催で、連区長・公民館長・出張所長・婦人部長・地区交通安全推進委員による街頭啓発を実施。</p> <p><b>2 地域の方へ詐欺防止講話（2025. 5. 17）</b></p>  <p><b>3 千秋町交通安全スローガン千秋小へ横断幕贈呈式（2025.3.7）</b></p> 

#### 4 一宮警察によるパトロール講習・特殊詐欺対策講話 (2025.5.17)



#### 5 民生委員と町会長が連携して特殊詐欺対策 (出張所・2025.5.26)



## 6 特殊詐欺対策としてお年寄りを戸別訪問 (2025.9.1)



渡すな危険キャッシュカード・おかしい電話があったらすぐ警察へ

## 7 交通安全スローガンの審査と表彰 (2025.9.5)

入選は学年2名、最優秀賞は学校1名。2019年からの取り組みで、今年で7年目になり、子どもや学校、さらに保護者からも支持を得ています。作品のコツは、お友だちに「あぶないよ」とお話してあげるように、と伝えています。最優秀賞は、全国コンクールへ学校から応募。

京極市議・交通安全会長・公民館長・パト会長・隊員(4h・千秋町出張所)。

## 8 千秋団地集会所で特殊詐欺防止の講話 (2025.10.8)



9 献血会場で特殊詐欺防止を呼びかけ (2025. 11. 2)



4 成果と課題  
及び今後の  
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

成果 パンフ啓発とお年寄り訪問による詐欺への関心の高まり

「うちもたまに、かかってくるけど、電話に出んようにしてる。」(Nさん)

「電話録音つけました。娘がやってくれました。それでも、かかってくるね。でも、出んようにしとる。話にのってしゃべつとると、どうなるわかれせんもんね。」(Fさん)

「これから、ボケてきたときに、こわいわ。出んようにするのが、一番ええでしょ？」

課題 隊員高齢化による詐欺防止啓発の問題

社会的に就労年齢引き上げに伴う、隊員勧誘が難しくなっている。かつては一律60歳定年で、パトロール隊入隊も比較的スムーズであったのである。

そこで、今後の取組みとして、

(2) 今後の取組み

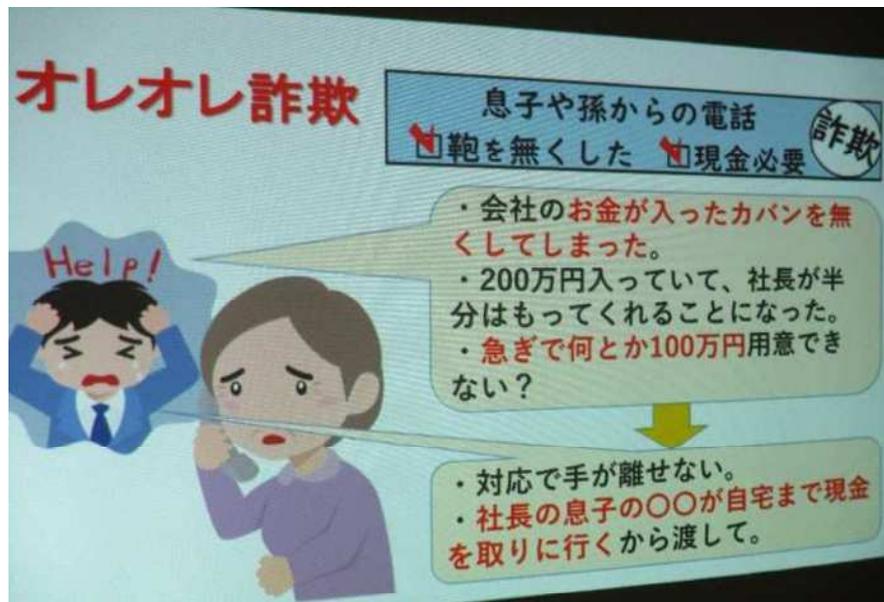
- ① 町内役員の隊員加入 毎年1年ごとに、パトロール隊員として迎える。内訳は、正副町会長・防犯委員の4名。
- ② お年寄り訪問による詐欺防止活動 地域の民生委員と連携して、お年寄りの話を聞いて、詐欺防止を伝える。
- ③ 次の世代に防犯・交通安全意識の高揚を図る 次代をにう子どもたちのスローガン・特殊詐欺メッセージづくりを通して、防犯・交通安全意識を高める。



千秋小・防犯少年団が作成したワッペン (2025.7.15)



地域の方や隊員の万一のために救命講習も開催 (2025.8.23)



おまわりさんがお年寄りへ特殊詐欺について説明 (2025.10.8)



京極顧問もお年寄りに一宮市の特殊詐欺出前講座の前段（2025.10.8）



一宮警察のおまわりさんが詐欺についてお年寄りに説明（2025.11.2）

